

## 総務省地域経済循環創造事業交付金を活用した 有限会社石孫本店への事業性評価融資の決定

株式会社秋田銀行（頭取 新谷明弘）は、有限会社石孫本店（代表取締役 石川裕子、以下、「当社」という。）が実施する「あきた発酵ツーリズム<sup>(注)</sup>」発信拠点施設整備事業に対し、総務省地域経済循環創造事業交付金を活用した事業性評価融資を決定いたしました。

当社では、国の登録有形文化財である蔵を改修し、体験・物販コーナーや飲食スペースを具備した観光拠点を整備することで、秋田県が推進する「あきた発酵ツーリズム」の発信拠点として地域の活性化を目指すこととしております。

本事業に対しては、見学・体験・飲食・販売機能を一体的に整備することによる集客力向上などの事業性（市場優位性、事業継続性）を高く評価し、融資を決定しております。

当行は、今後も事業性評価融資およびコンサルティング機能を通じて、秋田県の観光振興に貢献してまいります。

（注）あきた発酵ツーリズム：情報発信、施設整備、周遊ルートの開発等の取組みを通じ、秋田県の多様な発酵食文化を秋田の風土に根ざすオリジナルの誘客コンテンツとして磨き上げ、県外や海外からの観光客数を増大させるとともに、発酵食品や酒類の商品数を拡大し、製品出荷額を向上させることを目的としている。

### 記

#### 1 総務省地域経済循環創造事業交付金について

(1) 本交付金は、産官学金の連携により地域資源を活かした先進的で持続可能な事業に取り組む事業者に対し、初期投資費用の一部を総務省と自治体<sup>(注)</sup>が助成する制度です。

（注）今回のケースでは、秋田県が本事業への助成を決定しております。

(2) 採択要件として、地域経済の循環効果のほか、高い新規性・モデル性が求められています。

(3) 金融機関に対しては、無担保無保証の融資とあわせ、事業キャッシュフローの継続的な把握によるコンサルティング機能の発揮が求められています。

#### 2 支援対象事業について

事業名	湯沢市における「あきた発酵ツーリズム」発信拠点施設整備事業
交付金額	17.5百万円
融資額	17.5百万円（取引店：湯沢支店）
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の登録有形文化財である蔵を改修し、見学・体験・飲食・販売機能を一体的に具備した観光拠点施設を整備する。</li> <li>・老舗店舗ならではの体験や昔ながらの仕込み現場の見学ができるオリジナルの高い施設とすることで、エリア内の交流人口や滞在時間の向上を目指し、地域経済の活性化を目指す。</li> </ul>

（以上）